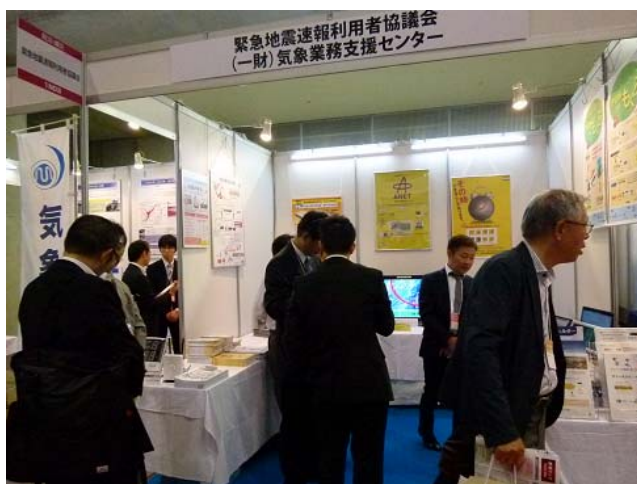


危機管理産業展(RISCON TOKYO 2016)への出展参加について

緊急地震速報利用者協議会は、(一財)気象業務支援センターとの共同事業として、平成28(2016)年10月19日～21日に、東京ビックサイト西1ホール1N03ブースの貸与を受け参加しました。例年多くの来場者が見込める本展示会は、危機管理に係る最も大きな展示会となっています。

参加ご協力いただいた5会員(アイティ・ニュース(株)、(株)ANET、JFE コムサービス(株)、(株)Jコーポレーション、テレネット(株))の皆様は、それぞれ得意とされる機器及び業務サービスを前面にPR活動を行っていただきました。



最終日の10月21日14時過ぎに鳥取県中部を震源とする最大震度6弱の地震が発生し、緊急地震速報(警報)が発表されましたが、緊急地震速報がトリガーとなって、あらゆる業態での危機管理への取り組みの初期対応として必要不可欠な情報であるとの認識が、改めて深まったのではないかと感じました。

今後も、あらゆる機会を活用して一層の周知広報に努めて生きたいと思います。

今回ご参加ご協力いただいた5会員の皆様に御礼申し上げます。